

授業の目的と概要

科学的基礎に基づいた計画・意思決定を行う上で基礎となる、オペレーションズ・リサーチの理論や手法に慣れることを目的とする。その為に、特にゲーム理論、生産と物流における最適化問題、割当問題、スケジューリングと待ち行列に関する理論や手法（アルゴリズム）、数理モデルの作り方を紹介する。

担当教員	経済学部 内藤 雄志 准教授
開講曜限	火曜日 3限 (12:50～14:20)
開講日	4月8、15、22、29
	5月13、20、27
	6月3、10、17、24
	7月1、8、15、22
会場	彦根キャンパス
受講形態	原則として対面授業。
教科書情報 (補足)	<p>講義資料：原則として毎週授業予定日の2日前の13時までに、SULMSに掲載する（掲載期間は1ヶ月程度）。対面授業を行うときには、希望者にはその回分を印刷したプリントを配布する。</p> <p>投影資料：対面授業において講義資料の解説のためにスクリーンに投影する内容について、ほぼ全てPDF化したファイルを、授業後にSULMSに掲載する（掲載期間は4週間程度）。</p> <p>参考文献一覧：必要に応じて講義資料やSUCCESSで指示する。</p>